



○6年1組での『言葉のおくり物（友情・信頼）』の授業の様子

本時の学習の視点

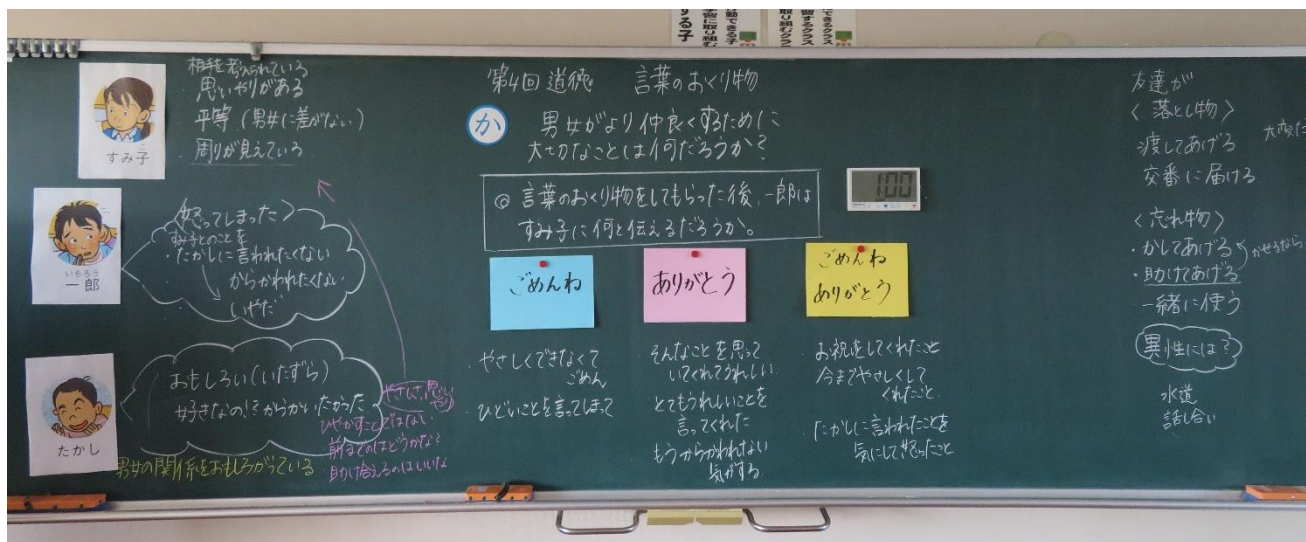
- ・男女を超えて互いのよさを認め合い、仲よくしようとする気持ちに気付く視点。
- ・男女が互いに信頼し合い、協力し合うことで、明るく楽しい学級を形成していくことができるということに気付く視点。

友情・信頼の目標

低学年・・・気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接すること。

中学年・・・礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接すること。

高学年・・・時と場をわきまえて、礼儀正しく真心をもって接すること。



○5年1組での『のりづけされた詩（正直、誠実）』の授業の様子

本時の学習の視点

- ・嘘や偽りをしてしまうと、一時しのぎのごまかしはできるが、後悔が残るという視点。
- ・嘘や偽りをするということは、自分自身にも嘘をつけているという視点。

友情・信頼の目標

低学年・・・うそをついたりごまかしをしたりしないで、素直に伸び伸びと生活すること。

中学年・・・過ちは素直に改め、正直に明るい心で生活すること。

高学年・・・誠実は、明るい心で生活すること。

ロイロノートに考えを書いています。↓児童の考えの一部です。

先生に正直に言った理由

- ・ 罪悪感を感じるから
- ・ 後悔をしないため
- ・ ずっと気にしていたから

なぜ先生に言いに行ったのか

嘘をずっとついているのは気持ち的にも辛かったし、罪悪感があったから。

心が痛くて耐えられなくなったから

ふりかえり

自分もたまにうそをついてしまうことがあるので、自分のためにも周りの人のためにもうそをつかないようにしたいなと思いました。

ふりかえり

これからは嘘をつくことをなくして正直にしたいと思いました。

正直に打ち明けると心が開放されるので僕は正直に何かあったら言いたいです

○5年2組での『和太鼓調べ（伝統と文化の尊重）』の授業の様子

本時の学習の視点

- ・ 日本の文化のよさを理解し、大切にしていこうとする視点。
- ・ 自分の住んでいる地域の伝統文化に目を向け、自分はどのように関わっていくか考えようとする視点。

友情・信頼の目標

低学年・・・我が国や郷土の文化と生活に親しみ、愛着をもつこと。

中学年・・・我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、国や郷土を愛する心をもつこと。

高学年・・・我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつこと。

文化や伝統を守り続けることのよさとは？

伝統を守る良さは、今の若い人たちが昔の人の使っているものや、どんな生活をしていたのが未来に伝えられたり、この伝統文化をもとに僕達が過ごしやすい世界になるかもしれないから。日本の伝統文化を守り続けていると日本の文化を知らなかった人（外国人や）が初めて日本の伝統を知って日本のことが好きになるかもしれないから

文化や伝統を守り続けることのよさとは？

- ・ 日本の文化はあんまり目立った感じではないけれど作り方も手作業でやっているし、職人さんの思いもよく分かるから日本の文化を守り続けることは、大切だと思いました。

文化や伝統を守り続けることのよさとは？

昔から伝わってきたことを、現代に繋げることで職人さんたちの思いもまた知ってもらうことができ。昔ながらのものの良さも知ってほしい。